



デザイン / yupinoko

# サイドテーブル

- SIDE TABLE -

## 【 用 具 】

- A. 電動ドリルドライバー
- B. ドライバービット (1番、2番)
- C. ドリルビット (2.5mm、6mm)
- D. 金づち
- E. のこぎり
- F. 鉛筆
- G. 消しゴム
- H. ハタガネ (もしくはクランプ)
- I. アクリル用カッター

クローバー のこぎりガイド

クローバー ドリルガイド

クローバー やすりホルダー

クローバー ケガキケージ

クローバー くぎ打ちガイド

出来上がりサイズ(約) / 幅 350mm × 高さ 450mm × 奥行 350mm

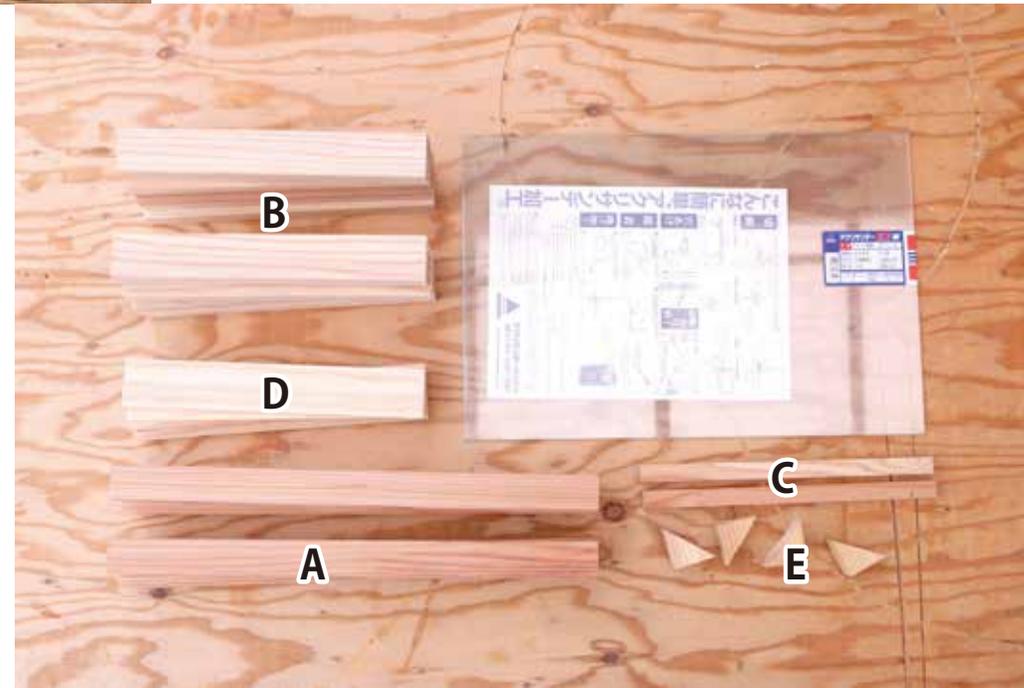
## 【 材 料 】

### ・杉材

- ト①(33×33×450 mm) . . . 4 枚
  - ト②(27×42×284 mm) . . . 8 枚
  - ト③(12×17×284 mm) . . . 2 枚
  - ト④(12×45×284 mm) . . . 4 枚
  - ㇿ⑤(27×42×42 mm) . . . 4 枚
- ※⑤の余り材から端を45度にカット

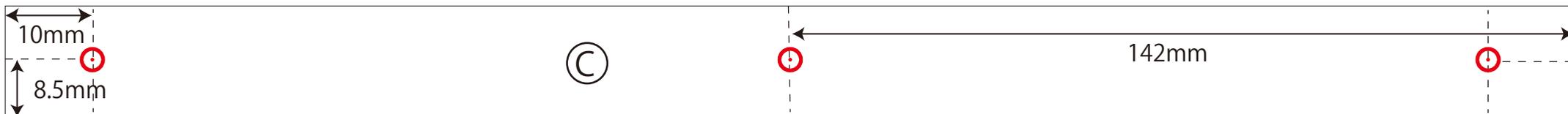
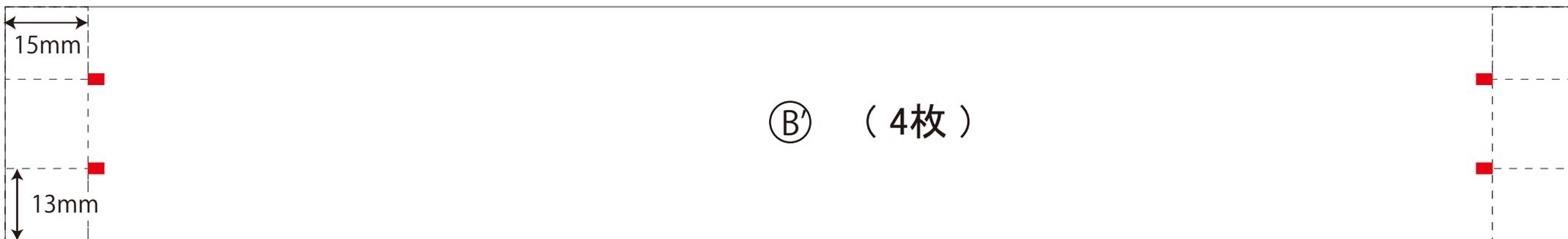
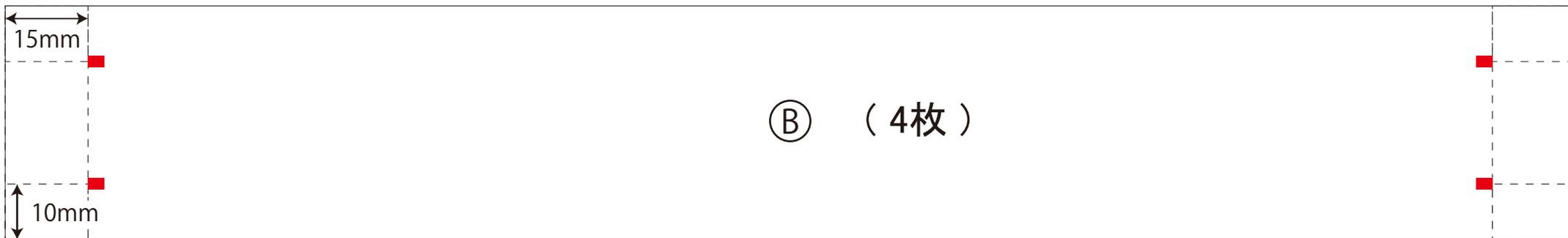
### ・その他 材料

- トアクリル板 (3×282×282mm) . . . 1 枚
- ※花瓶など重たいものを乗せる場合は5mm厚を推奨
- ト小鋸 (25mm) . . . 16 本
- ト極細ビス (32 mm) . . . 14 本
- トスリムビス (45 mm) . . . 32 本
- ㇿ塗料



【 墨付け図 】

● 2.5mm ドリル





⑥の余り材を、端から45度に4枚カットし、材料⑥を作る。



⑥両端の15mmの位置に2ヶ所ずつ印を付ける。4枚は端から10mm(B)、もう4枚は13mm(B')と、位置を少しずらす。  
※墨付け図参照



②で付けた印部分に、2.5mmドリルで深さ3mmほどの下穴を開ける。



③で開けた下穴をもとに、外側に向かってドリルを斜め15度程に倒し、貫通穴を開ける。  
※いきなり斜めに下穴を開けるとドリルが滑って危ないので、必ず先に深さ3mmの下穴を開けて、そこに引掛ける形で貫通穴を開けること。



④の出来上がりイメージ



⑤の下穴に、さらに6mmドリルで、同じように斜めに倒して、深さ3~5mmほどの穴を開ける。  
※ビス頭を埋め込むための穴なので、深く開けすぎないように注意。



⑥の出来上がりイメージ  
※作品が出来上がれば見えなくなるので、見た目の良し悪しは気にしないで大丈夫です。



①に端から110mmの位置に線を引く。  
※棚板を取り付ける位置になります。



画像のように、①の間に②(B)を上面と⑧の線の位置に合わせる。その際、6mm厚の端材を敷いて、①と②(B)の高さを揃える。  
※ハタガネやクランプを使うと、作業がとても楽になります。



スリムビス45mmで、ビス頭が⑦の穴にしっかりと埋まるまで深く固定する。  
※ビスが飛び出てしまう場合は、下穴を開け直すか、ビスを短いものに変えてください。



⑩の出来上がりイメージ



⑫を2セット作る。



⑬に3か所、2.5mmドリルで下穴を開ける。  
※墨付け図参照



⑬を、⑨の下の②(B)の上から12mmの位置に合わせる。  
※①と②(B)の高さが揃っている面に合わせる。



⑭を、極細ビス32mmで固定する。



16 ⑮を2セット作る。



17 鉛筆部分を消しゴムで消し、すべての木材をサンドペーパーで磨く。



18 お好みの塗料でペイントする。



19 ⑮の間に、⑮(B')を上面と下から110mmの位置に合わせて、スリムビス45mmで固定する。  
※⑨同様、6mmの端材を敷いて⑮(A)と⑮(B')の高さを揃える。



20 アクリルをアクリル用カッターでカットする。  
※アクリルのカット時は、作業台保護のため、下に端材を敷いて行う。



21 本体をひっくり返して、カットしたアクリルを中に置く。



22 四隅に⑮を合わせ、極細ビス32mmで2か所ずつ固定する。



23 下段に⑮を均等に並べる。



24 ⑮の両端を2か所ずつ小鋸で固定する。



25 本体にアクリルを乗せる。  
※アクリルを固定する場合は、多用途接着剤または透明な強力両面テープなどを使用すると良い。



26 完成！